

山本六深作命第十五號

中小地區隊命令

三月三日 時



一 弁煙筒受領シテ尾森隊ヨリ荷馬車二車輻ヲ一九〇〇トシテ本部
 二 差出シ馬本伍長ハ布示ヲ受ケシメシ
 三 馬本伍長ハ石車輻ヲ指揮シ隊本部ニ到リ兵器ヲ負ヨリ釜
 筒ヲ受領シテ隊本部ニ輸送スベシ
 四 細部ハ磯崎曹長ヲシテ指示セシム
 五 敵陸際ニ際シテ大規模ナル弁煙筒ヲ大ニ以テ各隊長ハ煙内監
 視煙内射撃ニ関スル準備ヲ周到ニシ 萬一不意ヲトニカルル
 六 豫メ準備スベシ

中小地區隊長

下達法 命令受領(看)西(看)口(看)後印刷交付



判 決

狀 況 判 断

山第三四七六部隊
三ノ
一ノ
平

敵八明三十一日十時頃奥武島東側ヨリ高低附近ニ亘ル
間ニ上陸シ其ノ重點先ニ志堅原ヨリ淺洲ニ亘ル崖地
ナラシ

理 由

昨十九日ヨリ遂次上陸兵附近ニ偵察 淺川河合弁根椽地ニ獲
取周辺陣地ニ探射ヲ實施 本日ニ至リ更ニ綿密ナルヨリ上ニ敵ノ偵
察ノ實施施セリ

特ニ本日八時開半ニ亘リ約三ノ發及若干ノ煙彈ヲ以テ偵察掩護
射裏ヲ行ヒ且十名内外ヲ以テ游泳偵察ヲ行フ等周到ニシテ其偵
察地域ノ重要點奥武島東側及淺川河口ナリ

二 本日の偵察掩護射撃、上陸の企圖セルハ堅固な茨川台上ニ對スル
側射火力陣地、探射の目標トシタルモノナラン
特ニ玉城方面ニ於テ然リ

三 地形上奥武島附近ハ最モ陸路容易ニシテ且ツ志摩蘆原⁶²高地(志摩原
西北側)―1037高地(前川東南一帯)―長毛北側台地―茨川部落
西側ノ間ハ第一着ニ橋頭堡設定ハ爲最モ適當セル地域ニシテ此
台地ヲ鎮有セザル限リ兩側高地線ヨリ瞰制セラル、不利アルヲ以テ上
陸準備初メ重兵ハ當然ユヒ川東側ノ台上方面ナルベシ

右橋頭堡設定ト同時ニ爾後ノ主攻妻ハ二案ヲ考察セラルベシ
ハ 茨川西側平地ヨリ新城南方高地及具志頭部落方面ニ突破
スル場合

此ノ際ハ具志頭部落東側高地及525高地ヲ奪取セザル限リ困難ナ
ルヲ以テ必ズ艦砲爆撃ヲ應ジテ之ヲ攻取スルナラン
戦車ノ行動ハ極メテ容易ナリ

茨川東側台地上ヨリ前川東側高地ヲ突破シ大里林若シクハ東風平方向
ニ向テ場合

前川高地對テハ戦車ノ行動容易ニシテ後方陸地ナシ
前川西北側ヨリ新城北側ニ亘ル河谷ハ、雜地ニシテ戦車ノ行動ハ殆
ト不可能ナリ
從テ前川突破ハ大ニ顧慮ヲ要ス

五 茨川西側地區ニ於ケル地形ハ戦車少クモ百輛ノ行動ハ自由ナルヲ以テ上陸
兵力ハ一師團ヲ下ラサルモト豫期ス

六 奥武島北側及西側ノ入江、茨川東側台地上ニ爲新城高地ヨリ目視シ得
ル點分極メテ、側防發掘ハ困難ナリ
而モ滿潮時ハ舟艇ハ入江ニテ侵入可能ナリ

伏於砲兵ノ主火力ノ指向モ亦右判斷理由ニ依リ茨川西側地區特ニ新
城東側以南ノ高地前脚及茨川東側台地上ニ茲ニ奥武島ニ準備スル必要
大ナルベシ